## 後期高齢者医療療養費支給申請書 (平成 年 月分) (はり・きゅう用)

施術師コー	ード				80	高齢9割
	8				00	高齢7割

保	1	険	者	番	号	3	9							被	保	険	者看	番 号	÷								
療	養	を受り	ナた	者の	氏名	(フリ)	ガナ)						性別	発症又	は負傷	易の原	因及で	バその	経過								
													男	発;	房又	は負	傷年	月日		業	務上	:•外	、第	三者	行為	<b>もの</b> 2	有無
生	:	年		月	日	明·	大・昭	3	年	Ξ.	月	日	· 女	平成	:	年	月		日	1	業務」	Ł 2	第三	三者行	為		その他
	初	療年	E 月	目目	平成	年	月	日	施行		• 平.	成	年	月		日~	~ 至•	平成	Ž.	年	月		<sub>E</sub>	実日数	(		マロン
									期間	1														転	日	<b>新</b> 規	l・継続 帰
	傷	痄	対	名	1 6	神経痛 頸椎捻	育 ♠挫後:		ウマ	チ		頸腕その	症候 他(	詳	4	五十	肩	)	腰	痛症			;	継続・治	台癒	· 中止	
施																								摘			要
		初核	食料		1	はり	2	きゅう	3	はり・	きゅう	併用	l											111-1			-
術													1										円				
					はり	)									円×			口	=			F	円				
		施領	控制		きゅ	ゆう									円×			旦	=			F	円				
内		леи	13 17		はり	)・きゅう	う併用								円×			旦	=			F	円				
					電	療料(11	電気針	2電気	温灸器	8 3電気	〔光線	器具)			円×			旦	=			F	円 				
容			往	i ;	L 療 *	¥ :	2 k	n	ı ä	ŧ 7	~				円×	,		□	=			F	<del>月</del>				
			٦t	〕算	(				1	кm	)				円×			□	_			F	-   -				
				〕算						кm					円×			回				·	Н				
欄	_	=		類					1			-	the state of		11/						カボ		,				
	合施	術日		領					円	一 司	3 負 3	2 金	領					円	頁	求	額						円
	通	院○療◎		月	ı	3 4	5 6	5 7	8 9	10	11	12	13 1	4 15	16	17	18 1	19 2	0 2	21 22	2 23	24	25 2	6 27	28	29	30 31
			)と;		L 包術を行	すい、そ	との費	用を領	質収し	ました	-0			保健原	<b>斤登銀</b>	录区分	分 (1	1. 施	術所	所在	地	2. 1	出張專	7門施術	<b>行者</b>	住所:	地)
施				,	年	月	日							住所													
術証					_	/1	Н							氏名													
明欄		免許 免許										り師 ゅう師	fi	電話看	돈무												
														电叩鱼	<b>1</b> 7												
申	L	上記の	療	養に	要した	費用に	関して	て療養	養費の	支給	を申言	青しま	す。	住所(	Ŧ		_			)							
請				4	年	月	日																				
門	(あ	て先)	京	都府	後期高	齢者医	医療広	城連	合長			申請	者	氏名													
欄														電話都	子号												
委	2	<u></u> の申	請	こ基	づく療え	<b>養費の</b>	受領を	下記	代理	人に	<u></u> 委任し	ます		住所													
				2	年	月	日							氏名													
任												代理	J F	住所													
欄												1 42	=/<	氏名													
支			П		27	i /> ~ ~	壬华二	1 普	通	2 \(\frac{4}{2}\)	座	^ =	# <del>1</del> //// ===						銀	行					本品	i	
払方	支	払区	分	振ì		金の種	里狽	3 貯	蓄			金幣	機関	名					金	庫•組	l合		1	1 1	支尼	:・出	張所
法						座名靠	裛(カタ	カナ	)									П	座番	番号							
同	冒	意医	師の	の氏	名	医 療	、 機	関	所	在	地		同	意 结	F )	月	月	1	傷		病		名	要	加	療具	期間
	1. 4																										
意	1.3											_   4	龙成	年	_	月	日								_		
意記		司意图	医師	iの氏	:名	医 療	そ 機	関	所	在	地	1		年 同 意					傷		病		名	要	加	療其	期間

後期高	齢者	医療療養	費支給申請書
(平成	年	月分)	(はり・きゅう用)

00 草龄05	•	ード	持師コ-	施術
コストの注音点		8		
記人上の汪恵点				

仴	以険	者	番	号	3	9							被	保	険	者 番	号								T
		ŧ.,,,	_144 _	- L	(フリカ	ガナ)						性別	発症又	は負債	傷の原	因及び	その経過								
頻	養を受	とけた	.者の	氏名								男				傷年月			を 務 上	:•外	、台	第三	者行	為のす	有無
生	三 年	Ē	月	日	明・カ	大・昭	<i>J</i>	年		月	日		平成		年	月	日	1	業務_	L 2	2 第	9三者	行為	3 ~	その他
					<u> </u>			施術	i .									<u> </u>				実足	對	請求	区分
	初療	年月	目目	平成	年	月	日	期間		• 平月	戉	年	月		日 ~	~ 至 • <u>□</u>	平成	年	月		日		日	新規	•継続
	傷	病	名		<b>神経痛</b>			Jウマチ	f-			症候	詳	4	五十	肩	5 朋	要痛症				転			帰
施	1993	/ri	71	6 3	質椎捻	挫後:	遺症			7	その	他(					)					継続	₹•治癒	(•中止	•転医
	<del>-</del> /-T	π+Δ·\r	ı	,	1710	0 -	t. 1 5	0	иъn	4.15	/ <del>/</del> 田											摘			要
	15).	J検彩	ľ	1	はり	2 7	きゆり	3	14り・	さゆり	11开/开									ı	円				
術				はり										円×			回=				, 円				
	施	面術料	ŀ	きゅ	ウ 									円×			回=			ŀ	円				
内				はり	・きゅう	併用								円×	<		回=			ŀ	円				
				電	寮料(1電	直気針	2電気	温灸器	3電気	<b>《光線</b> 》	器具)			円×	<		回=			I	円				
容		往	E 3	寮 彩	- 2	2 k	n	ı į	. 7	C.				円×	<		回=			-	<b>円</b>				
		h	口算	(				k	m	)				円×	<		回=			ı	円				
			- 21							,															
欄		-	保	健所组	<b>学紀</b> [	<b>로 웨</b> :	増σ	がし	術百	Fı∇	,	ackslash		円×			回=			ı	円				
	合	#-						, . <i>1</i> 10	PIJ 1 4		•						<sub>П</sub> 請	求	額						
			は	「出張	専門	コに	Οを	つけ								F	커   <sup>래</sup>	水	钡						円
	施術師通院の		はい		専門	יבונו	Oを	つけ					_	16	17	•	円 1 1 20			24	25	26	27 28	3 29	30 31
	施術師通院の		<i>ل</i> ا،	•					てく	ださ			归牌司	<u></u>		18 19	20	21 2:	2 23						30 31
施	施術師通院の		い。 カ おり が	面術を行	Fい、そ				てく	ださ			保健所住所	<u></u>		18 19	7	21 2:	2 23					3 29 者住所	30 31
術	施術師通院の		い。 カ おり が	•			用を領		てく	ださ				<u></u>		18 19	20	21 2:	2 23				施術=		30 31
術証明	施術師通院(往療)	色のと	おりがる	を 世術を行 手	Fい、そ	の費	用を領		てく	<b>ださ</b> こ。	り師		住所氏名	<b></b>		18 19	20	21 2:	2 23			長専門	施術=		30 31
術証明欄	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	このと 許登録 許登録	おりがる番号	を を術を行 手 号 	fい、そ 月	の費	用を行	質収し	ました	<b>ださ</b> 。	り師ゆう師		住所 氏名 電話番	<b>新登</b>		18 19	20	21 2:	2 23			長専門	施術=		30 31
術証明	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	このと 許登録 許登録	おりがる番号	を を術を行 手 号 	fい、そ 月	の費	用を行	質収し	ました	<b>ださ</b> 。	り師ゆう師		住所氏名	<b>新登</b>		18 19	20	21 2:	2 23			長専門	施術=		30 31
術証明欄	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	このと 許登録 許の療	おりがる番号	直術を行 手 号 	fい、そ 月 費用に <sub>目</sub>	田関して日	用を領	<b>痩収し</b>	ました	<b>、ださ</b> に はき 申	り師ゆう師請しる	ます。	住所 氏名 電話番 住所(	<b>新登</b>		18 19	20	21 2:	2 23			<b>長専門</b>	施術=		30 31
術証明欄 申 請	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	から	おりがる番号	面術を行	fい、そ 月 費用に <b>号を</b>	関して	用を領で、療	質収し 養費の	ました	<b>、ださ</b> に はき 申	り師ゆう師	ます。	住所 氏名 電話都 住所(	f 登錄		18 19	20	21 2:	2 23			長専門	施術=		30 31
術証明欄 申	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	から 許登録 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	おりがる番号・計画の	直術を行 手 号 	fい、そ 月 費用に <b>号を</b>	関して	用を領で、療	質収し 養費の	ました	ださ はき 合を申	り師ゆう師請しる	ます。 者	住所 氏名 電話番 住所( 氏名 電話番	f 登錄	禄区分	18 19	. 施術	21 2:	2 23	2.	出引	長専門 (III)	施術を	者住所	30 31
術証明欄 申 請	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	から 許登録 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	おりがない。	画術を行	で、 月 用に <b>号 登 </b>	一の費 日 関して日本	用を ( 療 <b>域して</b>	質収し 養費の	ました	ださ はき 合を申	り師師請しる申請	ます。 者	住所 氏名 電話番 住所 氏名 電話番 住所	f 登錄	申 申	18 19	う 20 . 施術	21 2: 所所在 )	2 23 E地	2.		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	施術 <sup>=</sup>	者住所 <b>活番</b>	30 31
術証明欄 申 請 欄 委	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	から 許登録 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	おりがない。	面術を行	fい、そ 月 費用に <b>号を</b>	関して	用を ( 療 <b>域して</b>	質収し 養費の	ました	たさ	り師師師ます。	ます。 者 。	住所 氏名 電話 ( 氏 電話所 名 話話 )	f 登錄	申 号	18 19 分(1 <b>清者</b> 分 <b>も記</b>	3 20 . 施術	21 2: p所所在 )	2 23 23 正地	2. <b>译号</b> :		長専門 印 和 名に	た電記:	者住所	30 31
術証明欄 申 請 欄	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	から 許登録 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	おりがない。	画術を行	で、 月 用に <b>号 登 </b>	一の費 日 関して日本	用を ( 療 <b>域して</b>	質収し 養費の	ました	たさ	り師師請しる申請	ます。 者 。	住所 氏名 電話番 住所 氏名 電話番 住所	f 登錄	申 号	18 19 分(1 <b>清者</b> 分 <b>も記</b>	う 20 . 施術	21 2: p所所在 )	2 23 23 正地	2. <b>译号</b> :		長専門 印 和 名に	た電記:	者住所	30 31
術証明欄 申 請 欄 委	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	から 許登録 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	おりがない。	画術を行	で、 月 用に <b>号 登 </b>	一の費 日 関して日本	用を ( 療 <b>域して</b>	質収し 養費の	ました	たさ	り師師師ます。	ます。 者 。	住所 氏名 電話 ( 氏 電話所 名 話話 )	f 登錄	申号は	18 19 分 (1 <b>清</b> 者 <b>:、被</b>	3 20 . 施術	21 2: n 所所を ) <b>・ 宅垂</b> てくた 者が	2 23 王地 <b>を使</b> る <b>・さい</b>	2. 番号。 ※iして	当、氏け	専門ののおおいます。	施術 <sup>・</sup> <b>電</b> い。像	** <b>活て病</b>	30 31
術証明欄 申 請 欄 委 任 欄 支	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	から 許登録 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	おりがない。	を行きてきる。	で、 月 用に <b>号 登 </b>	の費用関記載	用を 療 <b>域して</b> 1	質収し 養費の 記載	ました	たさ	りかう請申ま代理	ます。	住氏電住氏電住氏住氏	f 登錄		18 19	1 20 . 施術	21 21 21 nmm <sup>2</sup> rmm <sup>2</sup>	2 23 注地 便 む 書 合	2. 番号。 ※ にして は、	出現の一選氏が施行	専のののののののののである。	施術・電い、が代	***	30 31
術証明欄 申 請 欄 委 任 欄 支払方	施術日 通院(全療(金) 上記 免記	から から	おりがない。	を行きてきる。	おい、そ 月 用 月 一 日 日 日 日 日 日 日 日 の の 利 日 の の り 日 り の り り り り り り り り り り り り り	の	用を (で (で (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で) (で)	質収し 養費の <b>おおれ</b> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	する。で	たさ	りかう請申ま代理	ます。 者 。	住氏電住氏電住氏住氏	f 登錄		18 19 分 (1 <b>清 記 被 書</b> し	「 20 施 術 <b>し 険</b> き	21 21 21 nmm <sup>2</sup> rmm <sup>2</sup>	2 23 注地 便 む 書 合	2. 番号。 ※ にして は、	出現の一選氏が施行	専のののののののののである。	施術・電い、が代	***	30 31
術証明欄   申   請   欄   委   任   欄   支払方法	施通往床の金を発言しています。	で	いたがない。対対は、大きのでは、たらのでは、大きのでは、たら	を行 事 号号 と 録 者 書 日	で 月	の	用を 療 <b>残して</b> の 普 <u>財</u> ナ	質収し 養費の <b>記載</b> (通著)	ました つ支系 で	ださ   ここ。	りかう請申ま代理	ます。	住氏電住氏電住氏住氏名 話所名 話所名 話所名 所名 新	所登録 号 〒 号	申号はで記い	18 19   清も、自入。   <b>清記被書し</b>	7 20 施 保 で 被 保 で 被 保 で 被 保 き 保	21 21 21 nmm <sup>2</sup> rmm <sup>2</sup>	2 23 王地	2. 番号。 ※ にして は、	出の一、氏く施を	専のののののののののである。	施 術 で も こ い 。 が て 一	者で病理だ 一番で病理だ	30 31 地)
術証明欄   申   請   欄   委   任   欄   支払方法   同	施術に会を発言した。	で	いたがない。対対は、大きのでは、たらのでは、大きのでは、たら	を行 事 号号 と 録 者 書 日	おい、そ 月 用 月 一 日 日 日 日 日 日 日 日 の の 利 日 の の り 日 り の り り り り り り り り り り り り り	の	用を 療 <b>残して</b> の 半 野 ナ	質収し 養費の <b>記載</b> (通著)	する。で	たさ	りゆう請申ま代金	ます。	住氏電住氏電住氏住氏	所登録   F   F   F   F   F   F   F   F   F	申号はで記い	18 19 分 (1 <b>清 記 被 書</b> し	「 20 施 術 <b>し 険</b> き	21 21 21 nmm <sup>2</sup> rmm <sup>2</sup>	2 23 注地 便 む 書 合	2. 番号。 ※ にして は、	出現の一選氏が施行	専のののののののののである。	施 術 で も こ い 。 が て 一	***	30 31 地)
術証明欄   申   請   欄   委   任   欄   支払方法   同 意	施通往床の金を発言しています。	で   の   の   と   の   と   の   の   と   の   の	いたがない。可能は、一般のでは、一般	を (新を 行 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	で 月	の 関 記番 日 類 漁 類 カタ 機	用 で ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	類収し 養費の <b>になれる</b> (では、 (では、) (でも、) ((*) ((*) ((*) ((*) ((*) ((*) ((*) ((	ました つ支系 で	ださ   ここ。	りゆう請申ま代金	ます。	住氏電住氏電住氏住氏名 意	所登録   F   F   F   F   F   F   F   F   F	申号はで記い	18 19	7 20 施 保 で 被 保 で 被 保 で 被 保 き 保	21 21 21 nmm <sup>2</sup> rmm <sup>2</sup>	2 23 王地	2. 1 は 押印	出の一、氏く施を	専のののののののののである。	施 *** <b>電</b> い <b>傷</b> 代 く	者で病理だ 一番で病理だ	30 31 地)
術証明欄   申   請   欄   委   任   欄   支払方法   同	施通往上 免免 上 あ こ 支 同	で   の   の   と   の   と   の   の   と   の   の	いたがない。可能は、一般のでは、一般	を (新を 行 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	い、月 開 日 子 登 月 金 座 医 一 の 名 寮	の 関 記番 日 類 カタ 機	用 で ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	類収し 養費の <b>になれる</b> (では、 (では、) (でも、) ((*) ((*) ((*) ((*) ((*) ((*) ((*) ((	で	たさ   c	りかう請申ま代金	ます。	住 氏 電 住 氏 電住 氏 住 氏 名 意 年	形登 号 T 年	申号はで記い	18 19 / (1 ) <b>清も、自入。</b> 日日	7 20 施 保 で 被 像 き 保 傷	21 21 21 nmm <sup>2</sup> rmm <sup>2</sup>	2 23 王地	2. 1 は 押印	選氏が施を	専のののののののののである。	施 *** <b>電</b> い <b>傷</b> 代 く	者で病理だ 療理を 事	30 31 地)